

解答例

適性検査Ⅰ

1 100点

〔問題1〕 20点

うるしという素材をさわり続けることで、言葉にはならない
ア 真実の世界 を イ 具体的な形と色に置きかえる ことをめざす営み。

〔問題2〕 20点

黒板を使うことで、研究を推し進めることになるだけでなく、
ウ 過去の学者とつながったり、新しいアイデアや考え方につながったりできる から。

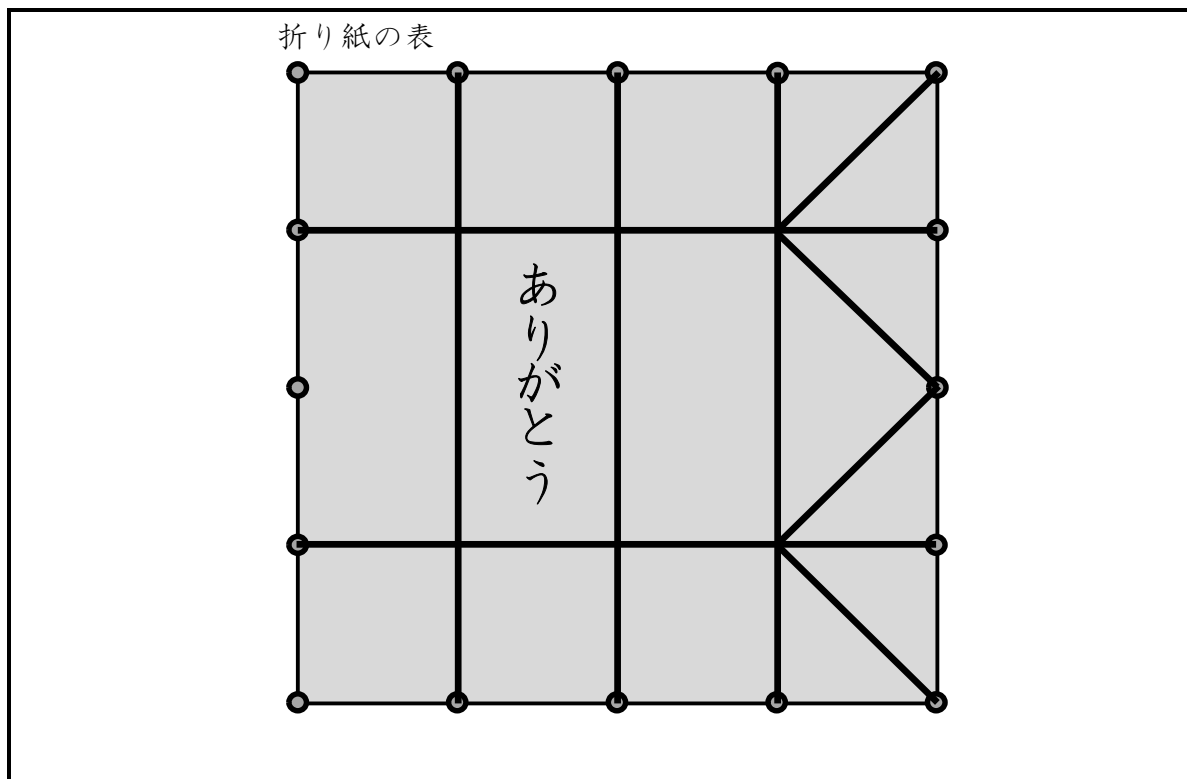
〔問題3〕 60点

(省略)

適性検査Ⅱ

1 40点

〔問題1〕 20点



〔問題2〕 20点

(5円こう貨が1枚^{まい}ではない理由)

お金の入ったぼ金箱の重さから空のぼ金箱の重さを引くと、お金だけの重さが出る。

$552.64 - 452.14 = 100.5$ である。

5円こう貨だけが1まいあたりの重さの小数第二位の数字が5だが、お金だけの重さの小数第二位の数字は5ではないから。

こう貨	1円	5円	10円	50円	100円
枚数	1枚	4枚	1枚	2枚	15枚

合計の金額

1631

円

2 30点

〔問題1〕 15点

地形に着目すると、鹿児島県の方が静岡県より急けいしゃのわり合が小さく、茶
つみ機が導入しやすいから。また、つみ採り方に着目すると、京都府では、高級茶を
製造するために、今も手づみが行われているから。

〔問題2〕 15点

(1) <2010年> 2.6 %
<2024年> 11.8 %

(2) まっ茶に関する日本の文化・歴史を伝えるために、茶道をしょうかいするポ
スターを英語などの様ざまな言語で作成し、駅や観光地と協力して、多くの外
国人がおとずれる場所にけい示する。

3 30点

〔問題1〕 16点

〔ア〜クの中から三つ〕 (ア)(オ)(キ)

〔説明〕 アとオを比べると重い方が着地するまでの時間が短い、オとキを比べ
るとキの方が重いのに着地するまでの時間が同じであるから。

〔問題2〕 14点

種Aの方がおそい 種Bの方がおそい どちらも同じ

〔説明〕 実験3でも実験4でも種をはなしてから100cmまでの落下する様子
は同じなので、実験3と実験4の種をはなしてから着地するまでのきよりの
差と時間の差をそれぞれ求めると、きよりの差は80cmで同じだが時
間の差は種Bの方が長いから。

適性検査Ⅲ

1 50点

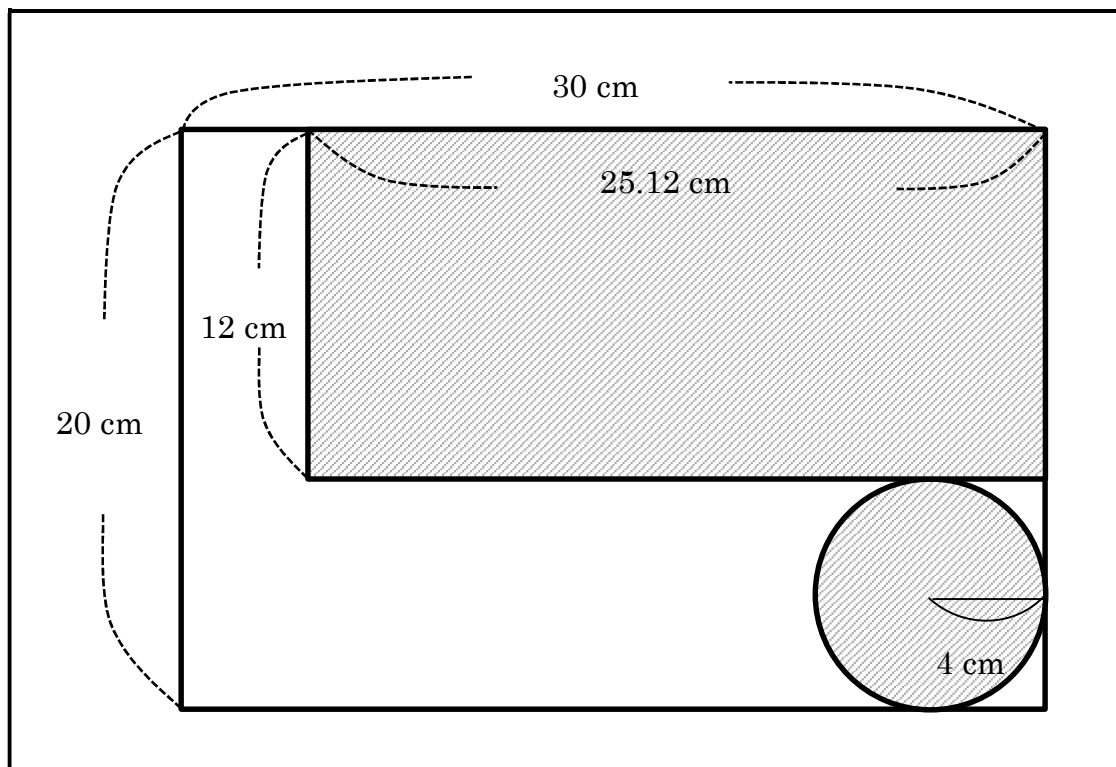
〔問題1〕 20点

<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">H中学校</div> (ア) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ワーク ショップ S</div> (イ) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ワーク ショップ U</div> (ウ) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">解散場所</div> </div>				
ア	イ	ウ	着く時刻 <small>じこく</small>	合計金額
①	⑤	⑥	16時15分	800円

〔問題2〕 10点

	A	B	A	B
A	☆			
B				
A				
B				

〔問題3〕 20点



(理由)

底面の半径を 4 cm とすると

円周は $4 \times 2 \times 3.14 = 25.12$

より 25.12 cm

円柱の高さは $20 - 4 \times 2 = 12$

より 12 cm

このとき容積は

$4 \times 4 \times 3.14 \times 12 = 602.88$

より 602.88 cm^3

500 cm^3 より大きいので、長さが適している。

2 50点

〔問題1〕 15点

汚染度が高い ← → 汚染度が低い

A	C	D	B

〔問題2〕 15点

外れ値と考えられる葉	理由
D地点の葉②	D地点の他の葉の汚染度が40%程度なのに対して、葉②だけ74%になっているから。

〔問題3〕 20点

1回目と同じ手順や方法で実験を行う。